

長野市総合計画審議会作業部会 第11回産業部会 議事録(概要)

月日 平成18年7月4日(火)

時間 午後3:00~

場所 市役所第二庁舎10階 会議室17

(1) 基本計画骨子案(産業分野)について

部会員; 全体的にはまとまりがよく、分かりやすくなった。施策521-01の取組にある「排水機場」は「ポンプ」などとした方が良いのでは。

副部長; 「ポンプ」だけでは逆に分かりにくくなると思うが。

事務局; 素案化の中で表現を検討したい。

部会員; 商業支援に関して、やる気のある人とない人とで支援に差をつけるなど、メリハリのある支援が必要。計画には盛り込まなくとも、事業を進める際に考えて欲しい。また、施策531-03企業立地について、空き工場が増加しているので、「空き団地の情報収集・提供」などの表現で、空き工場や空き団地に関する情報提供についても盛り込んだほうが良いかと思う。

部会員; できるだけ平仮名を使った表現とした方が良いかと思う。例えば、施策511-01の目標にある「繰り返し」など。

部会員; だいぶわかりやすくなったと思う。

部長; 施策521-01の主な取組にある「灌漑施設」は平仮名にしたらどうか。

事務局; 確かに分かりにくいかもしれない。

部会員; 東京などでは花粉の出ない杉への植え替えが進んでいて、苗木の需要が高まっているので、林業の振興策として取り組んだらどうか。

専門部会員; 花粉の出ない杉については、研究なので現段階では取組としては困難な状況。

部会員; 施策523-01の「天然林の育成」について、天然林は「育成」ではないのでは。

専門部会員; 天然林は、人の手が入っていないということではなく、経済的な価値のある樹木を育てるために、伐採や苗木の植栽など人の手が入っていても、成立の過程が主として自然の力によるものを指している。

専門部会員; 「天然林」とは違うのか。

専門部会員; 天然林は、全く人の手が入っていないもので、長野市の場合、鬼無里の奥や戸隠に一部あるだけである。

事務局; 素案化する際にわかるように工夫したい。

部長; では、事務局で整理をしていただきたい。

事務局; 空き団地の情報提供などの意見もいただいたが、内容的には大きく変わる場所がないので、計画に盛り込めるかどうか検討して素案化の際に考えていくこととし、この内容で一旦骨子案としたいかがか。

部長; この内容で一旦審議会に報告していくことでよろしいか。

一同; 了承

(2) 指標の設定(産業分野)について

<全体>

部会員；数値を把握できなければいけないので仕方ない部分もあるかと思う。数字が全てになっ
てしまっても困る。

部会長；目標をどのように設定していくのかは難しい。努力目標とするのか。現実的な目標とす
るのか。

事務局；指標は、施策ごとの目標がどの程度進んでいるのかを見るための目安と考えている。一
つの指標で全てを量ることはできないが、一定の目安としたい。理想を掲げた方がいい項目も
あるが、ある程度現実を背景とした数字が望ましいのではないかと思う。

副部会長；施策 523-01 の間伐面積は、長野市全体で何 ha あって、過去何 ha やって、今後どれだ
けやるのかがないと分からない。

専門部会員；案として考えた経過はあるが、間伐は対象とするある一定面積を約 5 年のサイクル
で繰り返しやらないといけないので、一概に森林面積に対してどれだけかというのは困難であ
るし、意味がない。事情を知る人にとっては良いが、市民向けには逆に難しくなると思う。

部会員；全ての施策に無理矢理にでも指標を付けなくてはいけないのか？

部会員；間伐に関しては、指標は必要かと思う。

事務局；今回の基本計画では全ての施策に目標と指標を設け、市民に分かりやすく示すことと、
庁内的なマネジメントとして使っていきたいので、全ての施策に指標を設定したいと考える。

部会員；指標を「累計」としているものがあるが、H19 からスタートするのか、いつからなの
かが分からない。また、単年ごとにどうなるかの比較が指標になるので、「累計」では指標になら
ないのではないか。

事務局；1 点目については、基本的には H17 年度の現状値を基本として、それから H23 までの累
計目標としたい。ただ、H18 から始まる事業などは 0 から始まるものもある。その辺は分かる
ようにしたい。2 点目については、H23 までの全体量を目標とした方が分かりやすい場合は、「累
計」を指標とした方が進捗度が分かりやすい。

部会員；進捗は確認していくのか。

事務局；指標は数値を毎年検証し、累計値については全体のうち現在どの程度の進捗なのかとい
うことを確認していく。これは第三次後期基本計画も同様で、総合計画審議会に報告している。

部会長；施策 522-01 の は、農地に復元しても新たに荒廃するものもあるかと思うが。

事務局；遊休荒廃農地の面積についても案として考えたが、農業センサスが 5 年に 1 度の調査で
あるため、毎年数値が取れないので指標として設定できなかった。

副部会長；観光客も善光寺の御開帳があれば増えるのでは。

専門部会員；御開帳のときは、約 1,300 万人に増えるが、平常時は約 1,000 万人前後である。こ
のベースの数値を 2 割増やしていきたいと考えている。

部会員；松代の観光客はどれくらい増えているのか。

専門部会員；H15 年度が 28 万人ぐらいで、H16 年度にエコール・ド・松代をやって 80 万人ぐら
いになった。H17 年度は大きなイベントは実施しなかったので 56 万人ぐらいである。ベースは増
えてきていると思う。今後は 56 万人から増やしていくようにしたい。

<観光・農業分野>

部会員；施策 521-02 の地域奨励作物は、新たに独自の品種をつくるのか、それともどこかで作

っている品種を取り入れて作るのか。

専門部会員；小麦は、「ゆめせいき」を主体に50haできるようにしたい。千曲川沿いの全国有数のかつの麦作地帯と二毛作を復元したい。昔から長野地域で作られているということもあるが、小麦は、長野市では年間68kg消費されていて、ここ数年全国1位の消費量となっている。粉文化は長野の食ブランドに通じ、地粉は地元メーカーで買い取りしているが、需要に生産が追いついていない。今後荒廃農地に作付けしたい。大豆は、古くから西山大豆があるが、品種は今後絞り込みたい。大豆を原料とする味噌は長野が有数の産地。長野市の特徴として食品加工業が盛んなので、小麦、大豆、そばと、生産者と企業を結びつけて産業して位置づけて進めていきたい。

部会員；施策511-01について、高速道路のインターチェンジで、長野市に入ってくる長野市以外の車のナンバーの統計は取れるのか。この数値が取れば目標が立てやすいのでは。

専門部会員；把握できていない。観光客数は厳密な統計ではないので、例えば善光寺であれば長野市民の数も入っている。市外や県外からの観光客数を正確に把握するのは正直難しい状況にある。

部会員；高速道路でナンバーの下2桁は撮っているが、どこの地域のナンバーかは分からないのか。

専門部会員；確認したい。

部会員；基本計画の中では、7地域をモデル地域としているが、指標は9箇所となっている。同じエリア内ということで捉えることができるのか。

専門部会員；指標にしている9箇所は、県から指定されている善光寺、飯綱高原、松代、川中島、恐竜公園、エムウェーブ、戸隠高原、奥裾花公園、聖山高原であり、長年に渡って統計を取っているものであり、増減の傾向を見るためにもこのままとしたい。

部会員；施策511-02のは、情報発信ということを考えてホームページへのアクセス数以外に取れる数値があるのでは。

部会員；タイムリーな情報発信ということで、ホームページの更新数を指標とした方が良いのではないか。

専門部会員；検討したい。

部会員；施策511-03は、コンベンションの開催数にした方が良いのでは。参加者数とすると、コンベンション主催者側の努力にかかってくる部分が大きいかと思うので、目標を立てるのが難しいのではないか。

専門部会員；コンベンションは各地域を持ちまわり開催するものがほとんどで、最近では東京や京都などの大都市に集中する傾向にあり、誘致策が成果として出にくい状況にある。

部会員；定期的に長野で固定して開催することはできないのか。

専門部会員；市内のキーパーソンや市出身の県外大学教授へ働き掛けて学会やゼミ開催など小さなクラブコンベンション的な開催数を伸ばすことも考えている。また、コンベンション誘致するだけでなく、松代の文武学校での剣道大会など、長野の素材を使ってコンベンションを企画していく必要もあるかと思っている。

部会員；施策521-01のは、遊休農地を回復しても、一方で荒廃農地が増えたり、商業地へ転換するものもあり、どうだろうか。センサスは5年の統計で難しいと思うが...

専門部会員；農地を復元してもそれ以上に荒れてしまう。それをいかに食い止めるか、土地をいかに有効利用するかが課題である。他にいい指標があればいいが。

部会長；次回以降、まだ議論の機会はあるのか。

事務局；先になるが、次回は目標まで含めて議論いただきたいと考えている。

< 中山間地域・林業・工業・商業・雇用 >

部会員；知事が中山間地域は山へ戻せといっているが。

専門部会員；荒廃農地を山に戻しても、手入れのできない山林が増えるだけだ。

部会員；森林については、面積ではなく達成率を掲げてもいいのでは。面積は重要視しない方向で進めていったらどうか。

専門部会員；総トータルの数字も必要。単年度としては、その達成度で見ればよいのでは。指標は量なのか率なのか、この部会だけの話ではないので、統一的に扱う必要がある。

副部会長；施策 551-02 は市有施設に限定せず、県有施設も入れた方がよいのではないかと。県の勤労者福祉センターも多くの方が利用しているが廃止になるという話も聞いている。県有施設が廃止となって、市有施設に人が流れた場合、両方の数値をつかんでおけば数値の変化がわかるのではないかと。

専門部会員；数値は把握できると思うが、どのように目標設定していくかが難しいところである。

事務局；他にも県の関係で指標を考えられるものもあったが、市としてコントロールできる数値ではないので指標としての設定はしていない。現状値として把握しておくことは可能かと思う。

部会員；施策 541-03 年間商品販売額は、大型店も含んだ数値なのか。

専門部会員；中心市街地の商店街だけで数字が取ればいいのだが、現状では難しい。空き店舗数についても、出店者が増えても空き店舗も同時に増えていくという状況にあると、先ほどの遊休荒廃農地の話と同じで指標として設定していくのは難しい面がある。

部会長；施策 531-02 の 産業フェアは、出展地域が広がった場合、どのように捉えるのか。

専門部会員；指標では、長野市内の企業数を捉えていきたいと考えている。産業フェアへの出展は長野市だけでなく、主体となる法人会のエリアも広いので幅広く対応している。

部会員；施策 531-01 は、インキュベーションマネージャーの市内企業への訪問企業数や実際に紹介件数などにしたらどうか。

専門部会員；検討したい。

部会員；施策 551-01 は、ニートやフリーターの割合などは取れないか。

専門部会員；若年者層の未就業者の数値把握がなかなかできず、現時点ではデータが確立されていない状況である。

(3) 行政経営分野について

部会長；時間がないので意見がある方は事務局までお願いしたい。

その他

事務局；素案化に時間をいただきたいので、次回開催を予定していた 7 月 25 日（火）の作業部会 は取り止めとし、次は 8 月 29 日（火）の開催とさせていただきたい。

（了承）